

Software-Defined Data Center 2.0 向けの VMware Validated Design

Q：VMware Validated Design について教えてください

A：VMware Validated Design は、プライベート クラウドの構築と運用のための最も包括的で広範にテストされたブループリントです。

VMware Validated Design は、データセンターの設計に関する VMware の専門知識に基づいて開発されており、相互運用性、可用性、スケーラビリティ、およびセキュリティに関する広範な製品テストによって、導入にともなうリスクを大きく低減します。

この設計は、コンピューティング、ストレージ、ネットワーク、管理にわたる包括的なものです。VMware の Software-Defined Data Center スタック全体を導入および構成するためのゴールドスタンダードを定義し、幅広いユースケースに対応します。また、導入した VMware の Software-Defined Data Center スタックを適切に運用するためのベスト プラクティスをまとめた、詳細なガイドも備えています。

各設計には次のドキュメントが用意されています。

- **リリースノート：**ソフトウェアのコンポーネントとバージョンに関する詳細情報
- **アーキテクチャ設計：**設計の目的、設計面での決定、および設計における技術面の詳細
- **アーキテクチャ図：**視覚化したアーキテクチャおよび設計
- **導入前チェックリスト：**導入に必要な項目のリスト
- **インストールと導入のガイド：**データセンターの導入に関する詳細な手順
- **構成ワークブック：**システムとコンポーネントの構成方法
- **検証ワークブック：**運用開始前のテストおよび検証の方法
- **運用ガイド：**監視とアラート、バックアップとリストア、セキュリティとコンプライアンス、起動とシャットダウンなどの運用モジュールに関する詳細なガイド

Q：VMware Validated Design の対象ユーザーを教えてください

A：VMware Validated Design は、VMware の Software-Defined Data Center アーキテクチャを基盤とするプライベート クラウドの導入準備が整ったエンタープライズ企業向けのアーキテクチャです。一般的に、250 ～ 5,000 台の物理サーバを所有し、1,000 台以上の仮想マシンをホストしている企業が対象です。

Q：VMware Validated Design と、ほかの設計やリファレンスアーキテクチャとの違いについて教えてください

A：VMware Validated Design は、次の 4 つの点で独自性があります。

1. **標準化された、データセンター レベルの設計：**設計プロセスを効率化および簡素化します。また、Software-Defined Data Center 内のすべてのコンポーネントの連携と相互運用性を確保します。
2. **証明済みの堅牢な設計：**各分野のエキスパートが開発した設計が厳密にテストおよび検証されているため、確実な導入と効率的な運用が可能であることが確認されています。また、相互運用性のテストを継続的に実施しているため、コンポーネントの後続のバージョンがリリースされても設計の整合性が維持されます。
3. **幅広いユースケースへの適用：**様々なユースケースに対し、俊敏性に優れた SDDC プラットフォームのひな形を提供します。代表的なものに、IT の自動化とマイクロ セグメンテーションがあります。
4. **包括的なマニュアル類：**リリースノート、アーキテクチャ設計、アーキテクチャ図、計画と準備のガイド、導入前チェックリスト、構成ワークブック、検証ワークブック、実装ガイド、および運用ガイド（監視とアラート、バックアップとリストア、業界標準への準拠など）が用意されています。

Q：VMware Validated Design はいくつありますか

A：2016 年 7 月時点で、次の 2 つがあります。

- Software-Defined Data Center 1.0 向けの VMware Validated Design (正式名称：IT Automation Cloud 1.0)
- Software-Defined Data Center 2.0 向けの VMware Validated Design

これ以外にもさまざまな VMware Validated Design が開発されています。最新情報については Web サイトを参照してください。
<https://www.vmware.com/jp/solutions/software-defined-datacenter/validated-designs.html>

Q：VMware Validated Design の利用方法を教えてください

A：VMware Validated Design を利用する方法は 3 つあります。

1. VMware プロフェッショナル サービスと連携して、特定の VMware Validated Design (VVD) をベースとする VVD 導入 サービスを購入する。
2. IBM 社や Accenture 社などの認定パートナーから VMware Validated Design を購入する (認定パートナーは順次追加予定)。
3. 自身で構築したいお客様は、無償で公開されているドキュメントを利用して VMware Validated Design を構築できます。詳細は <https://www.vmware.com/jp/solutions/software-defined-datacenter/validated-designs.html> を参照してください。

Q：VMware Validated Design のコミュニティはありますか

A：はい。公開コミュニティは [vmware.com/go/vvd-community](https://www.vmware.com/go/vvd-community) でご利用いただけます。ここでは、情報の確認や質問、および VMware Validated Design へのフィードバックを行うことができます。VMware Validated Design の各リリースのサブコミュニティがあります。

Q：ソフトウェアのアップグレードは、VMware Validated Design にどのように適用されるのですか

A：VMware 製品の新しいバージョンが利用可能になると、VMware Validated Design に対するテストと検証が行われます。テストと再検証が完了すると、アップグレード手順が正式に文書化され、VMware Validated Design の公式アップグレードとして利用可能になります。製品のすべてのアップグレードについて、お客様が展開する前に VMware が厳密なテストと検証を行うことで、リスクを低減し、信頼性を確保します。

Q：アップグレードについては、VMware Validated Design の公式アップデートとして提供されることが分かりましたが、パッチについてはどうですか。パッチの適用も、VMware Validated Design の公式アップデートの一部として利用可能になるまで待ったほうがいいですか

A：いいえ。VMware Validated Design をベースとするプライベートクラウドを運用中のお客様は、今後も VMware の実績のあるベスト プラクティスとナレッジベースに従って、ソフトウェアコンポーネントにパッチを適用することを推奨します。

Q：VMware Validated Design は本番環境に対応していますか

A：はい。各設計には、可用性、スケーラビリティ、復元性など、設計の主要な要素が組み込まれています。

Q：VMware Validated Design の導入にあたって、サポートの特典はありますか

A：現在、VMware Validated Design を採用しているお客様を対象とした、より高度なサポート契約はありません。ただし、VMware グローバル サポート サービスがお客様の環境を詳細かつ包括的に把握しているため、サポート プロセスを迅速化することができます。

Q：VMware は、VMware Validated Design でのサードパーティ製ソリューションの認定を行っていますか

A：VMware は、パートナーとサードパーティ ベンダーが、各社の提供するソリューションについて、VMware Validated Design での認定を取得するための VMware Validated Design の認定パートナーのアーキテクチャ プログラム ([vmware.com/go/vvd-partner-certification-program](https://www.vmware.com/go/vvd-partner-certification-program)) を提供しています。お客様はパートナー / サードパーティ ベンダーと連携して、各社のソリューションが VMware Validated Design に対していつ認定される予定であるかを確認してください。

Q：Software-Defined Data Center 2.0 向けの VMware Validated Design には、どのような製品およびバージョンが含まれますか

A：Single-Region および Dual-Region の両方の構成に、次のものが含まれます。

製品のグループとエディション	製品	バージョン
VMware vSphere® Enterprise Plus	ESXi	6.0 Update 2
	vSphere Data Protection	6.1.2
VMware vCenter Server® Standard	vCenter Server	6.0 Update 2
VMware Virtual SAN™ Standard 以上	Virtual SAN	6.2
VMware NSX® Enterprise	NSX for vSphere	6.2.2
VMware vRealize® Operations™ Advanced 以上	vRealize Operations Manager	6.2.1
	Management Pack for NSX for vSphere	3.0.2
	Management Pack for vRealize Log Insight	1.0.1
	Management Pack for vRealize Automation	2.0
	Management Pack for Storage Devices	6.0.4

製品のグループとエディション	製品	バージョン
VMware vRealize Log Insight™	vRealize Log Insight	3.3.1
	NSX for vSphere コンテンツ パック	3.3
	Virtual SAN コンテンツ パック	2.0
	vRealize Automation 7.0 コンテンツ パック	1.0
	vRealize Orchestrator 7.0 コンテンツ パック	1.1
	vRealize Operations 6.x コンテンツ パック	1.6
VMware vRealize Automation™ Advanced 以上	vRealize Automation Appliance	7.0.1
	vRealize Orchestrator Appliance	7.0.1
	vRealize Automation 用 vRealize Orchestrator プラグイン	7.0.1
	NSX 用 vRealize Orchestrator プラグイン	1.0.3
vRealize Business™ for Cloud Standard	vRealize Business for Cloud	7.0.1 および 7.0.1 緊急パッチ

Q：プライベート クラウド内では、VMware 製品をすべて実行する
必要がありますか。それとも、一部のコンポーネントを選択して
実行できますか

A：VMware Validated Design は、いずれも共通の基盤上に構築
されています。この基盤とは、Software-Defined Data Center
アーキテクチャをベースとする機能的なプライベート クラウドの
実装に必要なコンポーネントの最小セットです。

この基盤は、次のコンポーネントで構成されています。

- VMware vSphere Enterprise Plus
- VMware Virtual SAN Standard 以上
- VMware NSX for vSphere Enterprise
- VMware vRealize Operations Advanced 以上
- VMware vRealize Log Insight
- VMware vSphere Data Protection

Q：VMware Validated Design で確認されているバージョンとは
異なるバージョンの製品を実行できますか

A：いいえ。VMware Validated Design は、それぞれ特定のバー
ジョンのソフトウェアに対してテストと検証が行われています。
リスクの発生を回避するため、テストされていないリリースは
使用しないでください。

Q：VMware Validated Design の実装には、何台の物理ホストが
必要ですか

A：Software-Defined Data Center 2.0 向けの VMware Validated
Design には、12 台以上の物理ホストが必要です。これらの
ホストは、管理、Edge、およびコンピューティングの 3 つの
ポッドに分割されます。

Q：VMware Virtual SAN は必要ですか。ほかのストレージ アーキ
テクチャは使用できますか

A：管理ポッドと Edge ポッドには、Virtual SAN が必要です。また、
コンピューティング ポッドには、Virtual SAN Ready Node の
使用をお勧めします。コンピューティング ポッドには、Virtual
SAN の代わりに、または Virtual SAN と組み合わせて、ほかの
ストレージ アーキテクチャを使用することもできます。コン
ピューティング ポッドに使用するストレージは、お客様の判断で
ご選択いただけます。

Q：VMware Validated Design には Leaf-Spine ネットワーク
アーキテクチャが必要ですが、現在は別のネットワーク アーキ
テクチャを使用しています。この状況で VMware Validated
Design を使用できますか

A：はい。Software-Defined Data Center のネットワーク アーキ
テクチャには Leaf-Spine 型の物理ネットワーク設計が推奨され
ますが、必須ではありません。物理ネットワークに必要なものは、
信頼性の高いデータ プレーンのみです。

Q：Software-Defined Data Center 2.0 向けの VMware Validated
Design の導入で、「Single-Region」と「Dual-Region」の
違いについて教えてください

A：Single-Region は、単一のデータセンターに 1 つのプライベート
クラウドが実装されています。Dual-Region 環境は、プライベート
クラウドを、地理的に離れた場所にある 2 つのデータセンターに
またがって拡張します。

Dual-Region 環境には VMware vSphere Replication™ と
VMware Site Recovery Manager™ が含まれており、一方の
地域で災害などの壊滅的な出来事が起こった場合に Software-
Defined Data Center を保護します。

